強がの助空陣地トルール

E

獨逸起軍砲隊の前進

伊

太利愈よ多戰?

T

鐵壁水も漏らされ

地中海に集せ

ため、更い に左の通りで でもサンドル でもサンドル

盤結下國際ウレア艦は

北歐戰線戰況

らず、繰したたる生命は現 ただ灰色の理論ではつま

【サロニカ(ギリシャ)四 日登園通】英伊閣係の緊迫 化に伴ひ東地中海の風雲急 に英大艦殿が遊戈しつゝあ のるが目撃され、ギリシャ 園民を極度の不安に陷れた で腹地中海に波及した場合 で戦地中海に波及した場合

にこの地方の人心は酸々就 だとしてゐる 一方確開するに召集され たギリシャ機備將校の大 部はイタリー軍のデルバ 二下、ギリシャ機備將校の大 に備へ同方面関境に配屬 に備へ同方面関境に配屬

置をたてのの緊

が中へイク方面 が関連し来の機構運がナルヴ の獨軍がナルヴ は大方、英軍 がは大方、英軍 地方、地

民生といひな

海上に英大艦隊遊弋

【〇〇にて六日發國通】裏 東地區に蟠居する敵第五職 區の主力兵團三十四ヶ師の 関減を期して起ち上つたわ

たつて延び馬蹄形の包園庫 け河南、湖北二省を結ぶ輪 げ河南、湖北二省を結ぶ輪

(跳線隊

に東京發園通」人し振りに 降り續く雨もからりと晴れ に五日午後北支蒙疆方面の た五日午後北支蒙疆方面の た五日午後北支蒙疆方面の

その日く

述べてゐる 英佛兩國はノルウェー 験における 敗 北の結 里 線における 敗 北の結 里 線における 敗 北の結 里 があます (多量の軍 があます (多量の軍 があます。)

アカラミング (1) であらうと左の如き見解を ではこの結果英佛兩國は今ではこの結果英佛兩國は今ではこの結果英佛兩國は今ではこの結果英佛兩國は今

容部大可國りウ
易爆擧能空追エ

北支は樂土

出

松野鐵相歸京談

▲ 橋爪善雄氏 内地へ ・ 高田三郎氏 三江省へ ・ 高田三郎氏 三江省へ ・ 本西川護氏 同 ・ 小林平次郎氏 同 ・ 小林平次郎氏 同

馬蹄形に包圍壓縮

對米經濟依存を强化

シン

官邊筋の見解

してをり大した支障はない 村を購入し得る現金を所有

に延期された

尚六日

▲ 売田英子 本 売田英子 本 売田英子ル 本 京三國ホテル 本 藤 英 夫 郎氏(礼幌市舎 大 で田 剛 一 一 年 で 2 本 で 1 本 作 で 1 本 作 で 2 本 作 で 2 本 作 で 2 本 作 で 2 本 作 で 2 本 作 で 3 本 作 3 本 作 で 3 本 作 で 3 本 作 な 3 本 作 で 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 で 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 で 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 な 3 本 作 な

0

產業防衛

一を猛

[〇〇五日發國通] 標高一

第五戰區

は (○○五日 (

日の黨大會演

表今後とも目的達成の熱考を両更に町田總裁の熟考を両更に町田總裁の熟考を両

明かに の た 数 と 要 望

政友總裁提議

力邁進する決意を明

旅順の闘東神宮上棟式に参

總理は七日午

國務院會議

つて遵進せんことを提り明日の国民政業總裁を訪け、相共に政業大同團結

| 町田總裁は敢っ

へ原總裁談 國民政府の 大原總裁談 國民政府の を はしたがその理想は選大 にして行路は基だ困難で ある、一面世界的動亂の がは関下に迫つて寸刻の がは、では、 が関係を進め を が、この際國家総力の変

年と後上の心臓部にといる は、特別の が軍は四日午後より五日 が軍は四日午後より五日 が軍は四日午後より五日 が軍は四日午後より五日 が軍は四日午後より五日 が軍は四日午後より五日 が軍は四日午後より五日 が軍は四日午後より五日 がの南方四十キロに躍進、特 の南方四十キロに躍進、特 の南方四十年の心臓部にと

の尾根を結んで構築された 放陣地の攻撃に移り徹 た 放陣地の攻撃に移り徹 の北麓に進出引續き敗敵 また四日午後强撃中である を追つて進撃中である を追つて進撃中である を追って進撃中である を追って張濤店北方州キ 関門山の要線を突破し大洪山脈の北麓に進出した炭化 以岸各部隊は 大洪山脈の水麓に進出した柴

省外移出許

で、高楽等 で、高楽等

の主要雑穀等相當量の在庫 定したので供出量の目安も 立つたが、一方省内の保有 立つたが、一方省内の保有

日 對しては公定價格による收 も引續き油房、磨房、燒鍋 を とうなつた、又所有者に ことうなつた、又所有者に

ロトンの移出も決定した を得すとしてある なほこれと共に大豆敷萬キ なほこれと共に大豆敷萬キ

堅陣を撃破

るるが、

日

六 五 月 設行所 印刷器 8 W 19 AAA

金雪如纸 新京日日新聞社

水型内 沙 沙 次 次 次 次 次 次 余 点 。

図國通】重慶來

閉封で管を 北方に算を観し、狼狽その極に

はいよ 事委員會委員長西南 公に西負

行營主任白崇禧に軍事委員會常任 参謀長と軍事首脳部の更 参謀長と軍事首脳部の更 を計算を行るにあるも のとみられてゐる のとみられてゐる

6

15を変した。
北撃のが、
を変しれる。
ないのが、
ない

ト格か 見した、この堅陣は三段までの距離實に四キロとので同部隊は大きらに知事での近離實に四キロとので同部隊は大きくられるので同部隊は大きくられるので同部隊は大きくられても日本軍の整を開始してみを得して攻撃を開始してみを開始してみな神がである。

を猛攻中であり、わが漢水 東岸および大洪山脈の驚異 的猛進撃によつて第五戦區 は動搖の色感よ濃きものが おが漢水西 正午わが軍が占領した安居 正午わが軍が占領した安居 水は敵第五戦區司令官李宗 仁が湖北省中心地區の最大 軍事的要衝なりとして多大 の費用と歳月をかけ市街周 の登無數に築き有力部隊を かを無數に築き有力部隊を かを無数に築き有力部隊を

虚を衝く

快足部

・ はでに五月、新緑の野に でに五月、新緑の野に 出す。中壁層を再訓練する、ここにも人の問題の進展を見 この教育も大 行くのを りよ貝四

事業だ。●

タツブ・タツブショウ 監督 原 マダの 畵 木暮實千代

た様に表情をなくして、それでも心だみ、樂しみを知り盡した樣なあきらめ り易い境地ではないが。後谷のり子 みも慰められる様である。 ルースこそ吾々の最も親しみ易くしついて流れ出す、あのブルースの寝 れは決して陽氣なものでなく、 ンゴもルムバも上手に明 はあらゆる苦痛に反抗す 淡谷のり子はブルース めてこの世の生活の苦し ルースの哀 れど

京

往來

50

竹松の切封週次

る迫切封

吉浩田高

學封切 -

の薬客たちを擧げて歌呼に適しい朗事が突發、同事

六病棟産室に收容したが母新京着とよもに溝鐵病院第

一般待合室、切符賣場窓口での被害場所は新京驛構内を敷へてゐる程だ

新京警護隊ではこれが防

製 観着新京を中心とする全滿 の發展振りはまさに飛龍の の發展振りはまさに飛龍の の発展振りはまさに飛龍の を利用して文化の蔭に巣蛭 を利用して文化の蔭に巣蛭 を利用して文化の蔭に巣蛭

間に上ている。 はいる方には一月から産 を要して、一月から産 を要して、一月から産 を要して、一月から産 でである。 でいた。 でいた

勝する各ホームでこれを時 降する各ホームでこれを時 で出物をいが、被害者の大 でしれから入京したば かりの日系で七割を占め、 がある。 では関本の大

現在に遡及する家賃統制を重な査定を行つて五月一日

理事、杉村常務主事等首脳 部十餘名列席五日午前十時 から興銀會議室に於いて先

一覽表の資料蒐集完了

運興配大

都の

場は

は

H

登七時半頃市内延吉街三 五日

留守中盗る

文化協會總會

明つ

日本紀元二千六百年を慶祝 世、例年行事の一つとして し、例年行事の一つとして 大運動會と議州國に於ては 日本紀元二千六百年慶祝委 員會、協和會、體育聯盟が 主催となり全満各都市、縣

に撃行することになったが 大前後一週間の期間に盛大 でなり、確なのはが、では所管市公 とながり、確なのが、では所管市公 をなり、では所管市公 では所管市公 ではのである模様で、である ではのである。

道大會も引續いて學行さ

會以外に慶祝武道大會、角曜が大震行委員會の席上に於て決震行委員會の席上に於て決

(日 曜 火)

製策の液に乗つて生めよ殖 た首響兵事股調査による國 た首響兵事股調査による國 都昨年度の赤ん坊へ生後— 都二歳まで)死亡狀況は次 の如く寒心すべき数字を示 しまだまだお母さん方の赤 しまだまだお母さん方の赤

○○○○ で月別にみ 八月が乳見の危 のは戒心すべき かの死亡率は年 がの死亡率は年 のは、孫に

月 男 一三 女一六 幼児死亡表 のがある

城松次(二 世刑事は新 で置引現行

争は新京驛三等待合室午後十時頃中央通署村

れた二高出

轉落

類京警認際越智刑事は五日 を新京響手小荷物受渡所から大布團包二個を受取る西 四道街一一九號豆腐業馬春 山(三八)に不審を抱き布

烈に追及した結果 ので馬を密輸入犯で連行峻 ので馬を密輸入犯で連行峻

二九三 (男子二二三一約五〇〇に對し七年)

先だ前述の如く死亡總數が 第幼兒愛護思想の普及等か する嬉しい徴候といへよう が國都の總死亡數九七〇に

-○九八七五七三三二八七六六

起省も一は

し同夜驛待合室を徘徊的一族を夢見て新京へ一族を夢見て新京へ一族を夢見て新京へ

邦人旅行者が切符購入中の 機一豪を振ッ拂つたところ を捕へられたもの

れは男子

端午

の節句に列車の中で

さんが臨時の産婆役

渦巻く悪お

上りされ

やんが死ぬ

悪心がす

のべ

二割の増

係方の注意喚起

新京神社の参道、境内に精掃率仕を行つたの島高女生活掃奉仕 =敷島高女生



中くも初夏の訪れを告げる 立夏である、日本は今日こ 立夏である、日本は今日こ で、大陸の春であるが大陸満 別は杏、ライラックの花折 を競ぶ爛漫の春であるが大陸満 音樂堂で 中央観象臺では次の如く 愈よ十九 韶 奏

その後同院に多數の申込みは兒童父兄等の好評を得て

十八日蓋開けした滿洲空務 協會主催防衛展覽會は時宜 協會主催防衛展覽會は時宜 地路省計畫科關係者各 種團體見學者等連日超滿員

後は哈爾濱に於て開催す

會期はあと二日間で終

○)君が洗濯物(時價九百 関相當)を積んだまへの自 轉車を説町三丁目二番地雷 陽ビル前路上に立てかけ長 時屋洗布所で用談中一寸の

識の透徹に多

屋染工所使用人王金科(三)

洗濯屋盗難 五日午

盗まれ中央通署へ屆け出た間に自轉車もろ共何者かに

0

管はそつと忍びよつてゐス 管はそつと忍びよつてゐス この日國都の最低氣温は この日國都の最低氣温は でで襲いどんよりとした でで襲いどんよりとした ではあるが れから酷熱への急速調な が奏でられるであら

版及でやつて来るでせう な、東部では南寄りの風 が吹いてある、夏はもう が吹いてある、夏はもう が吹いてある、夏はもう が吹いてある。夏はもう

連日超滿員の防

衛展覽會

曾期愈よ後二日

らなこがた較はる跫 つて初夏の訪れ

夏 慶大」等で櫻木小學校 | | 「ブリユーダニユー | 「芦リタリーマー 觀覧者五萬突破

U

立.3.

憲兵團武道大會 獣指導批評授業等を行ではこの他大塚院長の

下に開催する 場に於て治安部大臣参列の 場に於て治安部大臣参列の 下に開催する

送しその數量三十個〈價格 一萬餘國〉に上つてをり昨 年からのを合算すれば優に 五六萬圓に達する見込で目 下同隊では天津警察當局へ 右三名の取押へ方手配した がこの密輸入團が輸送に全 部チッキを用ひてゐたこと に凝惑の眼が向けられ、或 は發送驛々員と結託チッキ 輸送を容易になしてゐたの ではないかと馬を追及して ではないかと馬を追及して ある(寫眞は純純鰄品と犯

式様代近 に一 席子椅總 五時間 ルビ社日朝道新座銀 迄 二四三二(3)話電債銭毎

過感

料金

人馬春 競馬の べ族めひらつ本は悪かひ非論 きのにでれて風美く?ま崇特 だ風はした入呂味なサし古に

不敵な少年 街荒し

中央通署村

ので同派出所菊地、仲野雨ので同派出所菊地、仲野雨ないが と包を解き始めた はが と包を解き始めた 警察に泣込む へ風呂敷包を抱えた 二條通 井刑事は吉野町五丁目附近を密行中大風呂敷包を重さらに引つ擦いで來る半島少年を本署に連行取調べると年を本署に連行取調べると、年に似ず(一六)と云ひ、年に似ず(一六)と云ひ、年に似ずし廻つたほか

突茶

(2)

給 仕事集

者でと働いてゐた强かるなで

タイピスト数名高女卒業程度の獨身者

ン街で費消してゐたこと判 千五六百圓に上り全部ネオ 判明した被害高だけても三

二、給

齒科醫院

蓬莱町-丁目電話③3180

れ布團句

早川

長送別會

市内錦町居住、西廣場町會市内錦町居住、西廣場町會市内錦町居住、西廣場町會

經驗者

密輸入園を組織し四名が を替に天津、北京へ出版 方の布園包として山海湖 中へ賣捌きチッキで輸送巧み に突破新京へ持ち込み法 中へ賣捌きを記録部落、市 中へ賣捌きを記して山海關 ではまり高値で純綿布を 中へ賣捌きが入るとして山海陽 でおるかるので ではなったりので になったりので として山海陽

郎さん(四〇)』即

に應ず 至急一名報酬は最高條件 右御希望の方は電③三三七四番へ

北京方面へ赴き純綿布を

は天津、

占めては馬宛にど

堂理事長、佐藤區長代表、 関屋副市長、三浦記念公會

ヒフラキ茶房

〇二號滿洲重工業社員赤崎 してみると柳行李詰衣類他 世點(時價三百圓相當)を 何者かに盗まれてゐる事を 何者かに盗まれてゐる事を

漢迄爾る手續をとつてやる 南警長は出来心を戒しめ該

に向つた

献氏子總代代表、田中新京 福祉會理事長發起の下に來 る十一日午後六時半からヤ ホマトテル大食堂に於て送 別會を開催するが、會費は 七週、來る九日までに敷島 電三1二〇四一、三1六〇 植木・名・海豚園藝組合主催・新潟縣園藝組合主催・大名・海野(金素百貨店角)

込まれたいと

本七・三〇(東京) 四〇(新京)講演「 四〇(新京)講演「 一個〇(新京)講演「 本八・三〇(東京)改訂歌詞長唄 選「吉原雀」吉住小三藏他 一「蛸芝居」立在宋在橋へ入・ 一「蛸芝居」立在宋花橋へ入・ 「「網之界」、中村メイ 「一野芝居」、本村メイ 「「「編島縣の卷」

美味し 味噌しるの味 蒙疆の珍客ら離京 か

系訪日視察團

SP 字明 6 放送

二元紀祝

國報藝演年百六 人麗 女優劍戟界 梅澤茂登子一堂 の惑星

一日間 Ħ 部樂 西於 行

大新ホテル電②一八一九路費山百貨店前 齒

加羅田齒科醫院 村中商會新京支店內

村中醫療器店齒科部

三笠町ニ丁目 R 人商店 人商店

五月十一月四圓(當日御持念のこと) 本會事務所

電話(□)六四七九番 店

曾を開催致しますから萬障・一般を見るとなる。

午後五時

御琴、三味線各種附屬品、並に譜本販賣 新京寶山百貨店前 新京寶山百貨店前 字 . 治

時商 小 久 保 高 小 久 保 公 主 日 ^做 花洋 國行

水住宅及貨室 一、家、賃、場所、間數等を 一、家、賃、場所、間數等を 間はず 日本自動車離新京支店 男 店 員 但シ日本 おる望者 (履歴書持参御來談被下度 おる) と 日 日 の 日本 店 員募集 但シ日本人二限ア

に階

優良 新 柄 を豊 富 取 ーラーポと地衣浴 召 三 階五・形人お着新 階 展衛防京新



社たる日本ニュース映畫社 は此の程成立し、態よ六月 一日より事業開始の確定で あつたのが、各般の準備が 案外早く進捗したので、第 一国配給は豫定より早く、 たニュース映畫は唯一種 一種一種 をなって同日より、從來大 をなって同日より、從來大

普通館に轉向 ニュース映畫専門館の今後

か育の機底化を調ることに 教育の機底化を調ることに 教育の機底化を調ることに を提携して全國青年學校生 と提携して全國青年學校生 と提携して全國青年學校生 (部省令に依り義務制となる大権極性を加へて來たが

(新京神社前) (新京神社前)

だ一種となっては到底警業にはならず若し現在の如く短篇専門の低料金、短時間種の國内ニュースに文化映種の國内ニュースに文化映画を替なければならない、目下の處文化映畫の興行價値は極めて低いので、それでは、関行は、實際には出来ないものと見られてゐるか過の吸作とならず、結局は短篇映畫

映畫演劇活用

情操教育を徹底化

年學校に

古野町の人の波はすこしもまり人の出なかつた方面もまり人の出なかつた方面もまり人の出なかつた方面もこにこんなに人かゐるのかと思はれる近頃のインフと思はれる近頃のインフ 本有様、階段を下りて右側の電々のラデオの店の地下に當る部分を描げてゐるがこれは麻雀クラブにするとか、麻雀禁止の電々の店の地下をた及肉な話である▼ダイヤ有にある喫茶店もこの波へ乗りをかなぞといふのが中々馬鹿にならぬらしい▼最近出来にならぬらしい▼最近出来にならぬらしい▼最近出来にならぬらしい▼最近出来にならぬらしい▼最近出来にならぬらしい▼最近出来にならぬらしい▼最近出来にならぬらしい▼最近出来にならぬらしい▼最近出来にならぬらしい▼

一代さん、といつても一寸 わからぬかも知れないが、 モンテのカフェーの方にゐ た口八丁、手八丁の一代ク ンといへばあゝあの子かと 知つてゐる人もゐるだらう の顔でレヂに坐つてハリキッてゐる、その一代クンが白粉短無し のでしまだ幼ない可愛 東京にゐたまだ幼ない可愛 エスガールも中々よくやつて スガールも中々よくやつて スガールも中々よくやつて スガールもでも知つ てゐるであらう)が相も變 てゐるであらう)が相も變

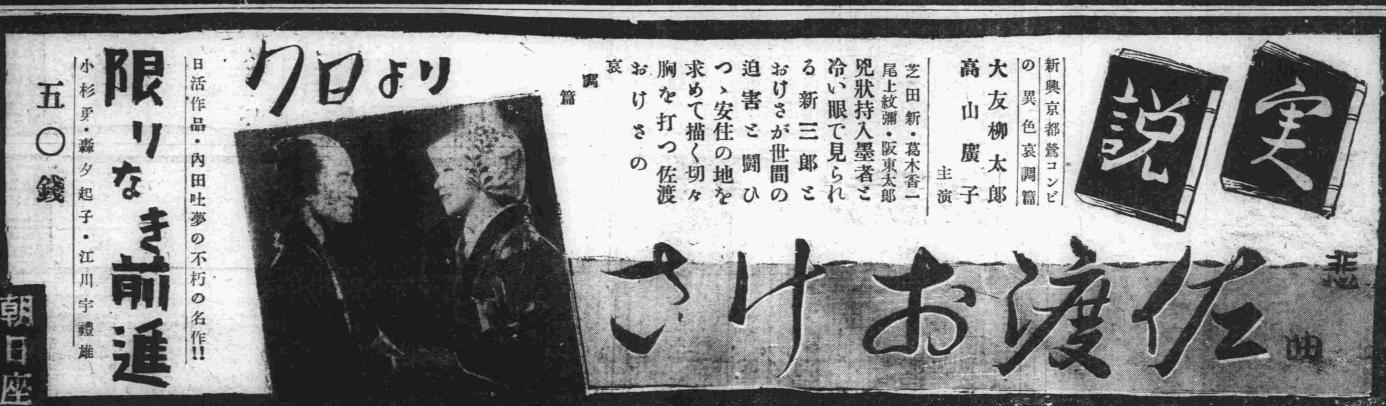
二十。日一十。日十。演來名除十三世子合百井永「檢賞即二永抑 えりゆ高日。二克庄本。二研田河。夫定山丸

劇 0,





坂本 木木邊川倉龍









『薬知しやした』

東金に赤銅散らし彫の青海 は大きながあり。 鹿倉陣十 ル状といふ宛名の書付が澤 山入つて居ますし、小柄は 大張教所に因んだものか、 大張教所に因んだものか。

1111 111

遊

南の誘惑

記 11.30 3.05 6.50

1.05 4.50

2日より6日迄60セン 日曜11時より

實演吉本スキングショウ 1,22 4,52

8.35

10.15

1,500 3,30 7,00 12 22 3,53 7,22 夏 1,22 4,52 8,22 2,22 5,52 10,25 3 料金一圓 第三部・女性/ 長

7.19

8.35

3.18

4.44

制太の言葉を、ピタリと 制太の言葉を、ピタリと 対して、四遷に気を配る相 対して、四遷に気を配る相 対して、四遷に気を配る相 が、約れも無いそ んで居るが、紛れも無いそ んで居るが、紛れも無いそ

大毎ニユース 東質文化映畫シリーズ 東質文化映畫シリーズ

帝

都丰

でお高くは無え筈だ。これが、あつしの手に入つたから宜いやうなものム、萬がら宜いやうなものム、萬がら宜いやうなものム、萬がた者は、浪人神風組の鹿倉 野州飯塚村の茶店で、八 州役人に追詰られ、危くお 地でならうとするところを 中次の義俠心に、思ひがけ なく救はれた江戸淺草火の 高人は、あれから路方を り、夜に紛れて千住から淺 り、夜に紛れて千住から淺 り、夜に紛れて千住から淺 り、夜に紛れて千住から淺 り、夜に紛れて千住から淺 草へ急ぐ途中、小塚原のおりの 大さへ見れば、役人かと 思ふピッ/ ものの兩人が と、千住の博奕打鴉の個人が 没人神風組の頭鹿倉庫十郎 と、千住の博奕打鴉の個人が で、その兩人が と、千住の博奕打鴉の側太 の 個紙入と小柄を、これ幸 の 個紙入と小柄を、これ幸 の 個紙入と小柄を、これ幸 の 個紙入と小柄を、これ幸

旦那、お心當 考へた後、

の御用命は

號月五年八十第 號 快全 核 結

を市息核血壊友越療疽療征とのは薬征共和の

記ひに就て……

国 勘太はそのまゝ、千住の 方へ返つて行く。 その後で、ガサートとい ふ音が静かな間の中でして をから、男が雨人蟇のやう な恰好で這ひ出して來た。 野州飯塚村の茶店で、八 州役人に追詰られ、危くお

し、買ってやる、

(日 曜 火)

東京株

トッネグマ ・ ルトーモ 不可

中古部分品販賣 電話(3少五八八四・アジアタクシー裏通 動車便利社 能自動車

話②一六〇五番

生ビ 電話(3)6363

ル

11

画科料。古



1.33 四日より十日迄 とた





一二百雨の秘密 一でれーへ』 手の手を、素早く逃げて、 『おつと先生、其處から御 『この暗闇で、見ろといつ たつて見られるか』 (禁) E ip

> 志 恋 助

> > 每外徑齊電報

商况前場

座李

朝日

座

本外或為体 本及等替三典四七仙八分三 大支等替三典四七仙八分三 大支等替三典四七仙八分三 大支等替三典四七仙八分三 大支等替三典四七仙八分三 大支等替三典四七仙 一志四片三分九 一志四片三分九 一古四十三分元 一古四十三分元 一十三分元 一十三分元

阪

豆果

エ ユ ー ス 雲 化 騒 動 文化映費 1.40 4.39 7.38 変化騒動 2.63 5.02 8.01 愛の記念日 12.00 2.59 5.58 10.09 2日より6日迄80セン日曜は11時より

土 村 塾 1.54 5.23 g.00 四日より六日まで 料金五十鏡 近日上映 嵐 の 鸛 塩 嵐の 戦 捷 旗

ニュース 犯 博士

1.13 4.10 7.10 犯 罪 博 士 1.36 4.35 7.35 ヴァリェデの乙女 11.50 2.45 5.45 19.00 3日より8日迄 料金階下一圓

意商 都主 鐵道問題解決

上三峰滿鐵

貸付經營

らの縮洲期にムか

助、同時に雄基、上三峰間 が曾寧、新鶏林間鐵道並に 精津港終端施設に闘する經 を朝鮮總督府に復職せし

にて細目に關し技術的に率 下に於て數次折衝を重ねた が安結に至らず、更に京城 に於て五月三日、四日兩日 に至り最後的打合せの結果 完全に兩者の意見一致を見 るに至つたので消鐵では六 日午後四時を期し大連本社 率天鐵道總局、新京、東京 本表社に於てその經緯につ

憋よ今月末公布

民生擁護の積極化

味て懸案中の物價並に配給統制

【頁二十刊夕朝紙本】

京会 (本) (金) (日記) (日記) (日記) 設行所 贸易行 . . . 新京日日新聞社 東新川川河東加 東新京日日新聞社 東新京日日新聞社 東新京日日新聞社 17 8 8

吉川商會

綿聯側より綿織物配給に

する今後の方針について説 財する今後の方針について説 を述べ、業者側より種々 電給に關する質問等あり隔 意なき意見の交換を遂げ午 変なき意見の交換を遂げ午 が配給機構整備のため既に が配給機構整備のため既に が配給機構整備のため既に が配合に加入せし が配合に加入せし をるべく根本方針を決定し とるべく根本方針を決定し とるべく根本方針を決定し とるべく根本方針を決定し 菅原民事司長

豫定 電景の 電法関係事務視察のため四 日午前九時新京黌の列車で 出發、十八、九日頃脚京の 強定

置し近く改正される暴利取締令の公布と相俟つて經濟事犯取締りを一層酸にする方針であるが携はれるものとみられる、なほ之と併行して去る四月中旬日本警視廳より採用した四、五百名の經濟警察官を全満主要都市に配者保護の建前から協定利潤をも設定する方針で、法による統制と業者の自治的統制による效果とを巧みに活かすことに特別の考慮特権限を規定してある模様であるが特に個格統制については主要生活必需品につき地域別に組合協定價格を設定せしめると共に業制権限を規定してある模様であるが特に個格統制については主要生活必需品につき地域別に組合協定價格を設定せしめると共に業制権限を規定してある模様であるが特に個方物資配給に関してはその移動制限、在庫調査、强制資液し等を命じ得るが如き强力なる統において價格停止を断行すると共に他方物資配給に関してはその移動制限、在庫調査、强制資液し等を命じ得るが如き强力なる統にないて價格停止を断行すると共に他方物資配給に関してはその移動制限、在庫調査、强制資液し等を命じ得るが如き强力なる統には公布施行の運びとなつた、同法の狙ひどころは最近における生計費品騰の現狀に鑑み民生擁護を更に積極化するため一方未換には公布施行の運びとなった。

すること
ケ月前に中銀當局に報告

政府、業者懇談

【○○六日愛園通)嚢東の が漸次捕捉潰滅戰は沁陽の陷落、 進攻潰滅戰は沁陽の陷落、 進攻潰滅戰は沁陽の陷落、

局最高潮に達してゐる、

時現在の我が進撃

は「リヴイエト・ロシア」と書かず「スラヴ・ロシア」と書いで特にスラヴ意識の と書いで特にスラヴ意識の と書いで特にスラヴ意識の が暗示あるものとて注目されてゐる、而して當地の一 たといはれまたベルグラの通商條約は既に調印さ

られ痛くブルガリア官民 指金ブルガリア不満 によれば去る二日ヒューゲーア

國境

に集結

海路の解除を約束しよう款供與並にエーゲ海に到

師勇退

二浦宮內省技

時に公表すべし

は公布と同

注視の的 となっ の對ソ接近は えるが最 向はサ

あるものとて注目さず「スラヴ・ロシア」がイエト・ロシア」で特にスラヴ意識のであることは甚

言對リ接近顯著

は報じてあるが何れにせよいであらうと見てあるが何れにせよいであらうと見てあるが何れにせよいでは、 を機門攻撃に先んじて表るが何れにせよいでは、 一次イウス氏一行は現在ソウスデーであるが、ブイウス氏一行は現在ソウス時間の意味であるが、ブラード両があるが、アード両が表し出来得れば更に有利とするものと見られて 北撃を續けつつあるが、六
の
悪波の中を北方に逞しき
の
悪波の中を北方に逞しき 達し、 **日午前九時陸軍機の偵察に** わが機影を認めるや十二キロ石廟附近に

益す軒 場たる士氣を示した りな河南の苦熱にも挫けず

曾第一日は六日午前九時か協和會長春地區縣聯合協議 長春地區聯始る 百都本部會議室に於い

省本部長より訓示を行ひ同 司地區本部事務 教育事情懇談會に出席する 江、三江、東安、問島各省の 江、三江、東安、問島各省の 供願免本官 (語) 本官 (語) 本官 (四) 本語 (四) 本 (四) (四) 本 (四) 也 懇談會に出席田村教育司長

粉

年度地區聯合協議會議決事 種田直太郎氏

地區本部事務長から會務

憩のゝち午後一時再開引續中の日程を終り正午一旦休中の日程を終り正午一旦休

東上中の関東局成田經濟課長 日成田闕東局経濟課務 日本の開東局成田經濟課長 日本の

朝鮮経由赴任する
朝鮮経由赴任する
朝鮮経由赴任する
朝鮮経由赴任する
明新京解義のかりで

た、なほ企畫院か に入つた角倉審査官はこの に入つた角倉審査官はこの た、なほ企畫院から宮内省 た、なほ企畫院から宮内省

せ御問 様の丸 は是非 御ふど の御手入 皆

来と相呼應して地税法の改 案と相呼應して地税法の改 工に着手した經濟部では本 年度を起點とする四ヶ年八 十萬方キロ整理の地籍整理 のを達成し得る見透しがつ くに至つたので蔵よ來年度 から整理終了地に對し新稅 から整理終了地に對し新稅 化をはかると共に收益稅體 化をはかると共に收益稅體 稅合理化着手 地籍整理進捗に呼吸

の要衝急襲

沁陽奪取部除

石廟進出

六日發國通」陸

後藤の

午河南の要衝沁陽を奪取 【〇〇六日發國通】

五日 正

政府は原棉手営難により綿型品の不足より生ずる器給製品の不足より生ずる器給製品の不足より生ずる器給製品の不足より生ずる器給製品の不足より生ずる器給製品の不足より生ずる器給製品の不足より生ずる器給製品の不足より生ずる器給製品の不足より生ずる器給製品の不足より生ずる器給製物業組合質腦者と顔合せを企りを行ふため六日午前十時より産業部會議室に綿織物配

日支拂を節減

守業 計畫 統制

金側からも徹底的統制を强をれ自體の重點主義的集約ので一方において事業計畫

の前途暗澹

▲小山貞知氏(協和會參與) 客係長)同 客係長)同

専務)六日來京ヤマトホ

中綿に御・

注●際意●は

往

來

御買求の

大暴落に對策窮す

日深更に至り流石に悲鳴を わが陸鷲は大墨出動して包岡、鳥井各部隊の軍國下に 投降しつゝあるが主力は佐岡、鳥井各部隊の軍國下に 投降しつゝあるが主力は佐岡、鳥井各部隊の軍國下に 投降しつゝあるが主力は佐

問題となつた 問題となつた

桐柏縣城陷落迫る

等の諸點よりして一時的廳 | る悲觀視されてゐる 作忌避 | 間であり、法幣の前途は頗 間であり、法幣の前途は頗

一、營業及課税の最惠國 同盟に基く恩典は最惠國 同盟に基く恩典は最惠國 同盟に基く恩典は最惠國 同盟に基く恩典は最惠國 同盟に基く恩典は最惠國

一級品以下の綿

日本、ウルグアイ

通商條約批准

外務省情報部發表一

作忌避 作忌避

(日 曜 火)

の對日期待は益す多くなる的遂行に伴ひ開發建設資材的遂行に伴ひ開發建設資材

の 種協議するところあつた 一、購入の際は適正なる手 司の 種協議するところあつた 一、購入の際は適正なる手 額 となったよって政府として が、差し當り右の如き對策 要 となったよって政府として が、差し當り右の如き對策 要 となったよって政府として が、差し當り右の如き對策 要 となったよって政府として が、差し當り右の如き對策 要 となったよって政府として が、差し當り右の如き對策 要

圓資金不足に對處

つにい計い来 資金統制法の運用を更

神震 を である。 神震 を が と である。 神震 を である。 神に と に で ある。 神に と で ある。 神に と に で ある。 神に と に は と で ある。 神に と で ある。 神に と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で も と に は と で と で と に は と で と で と に は と で と で と に は と で と に は と で と で と に は と で と に は と で と で と に は と で と に は と で と で と に は と で と で と で と で と に は と で と で と に は と で と で と に は と で と に は と で と で と に は と で と に は と で と で と に は と で と で と に は と で と で と で こ と に は と で と で こ と に は と で と で と に は と で と に は と で と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に と で こ と に は と で こ と に は と で こ と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で こ と に は と で

割る空前の大暴落を演じたとの報道に重慶各界は大衝動を受け、蔣介石を中心として財政部長孔辞熈、經濟部長翁文閣等財經兩部の首

る四日通商航海條約批准のと南米ウルグアイ國間に去と南米ウルグアイ國間に去

使とウルグアイ関全権外務 してゐたが、我が方内山公

眞

ふど

の調製に應じます

店重役)同

「大阪吉本 令次氏 (日滿商事重)

上最パ

から

グアイ國全権外務

僑送金増加策の望

カニ四年)五月十日、 市航海條料は昭和九年へ一 カニ四年)五月十日、

午左の如く發表した 換を完了したが、これに

大臣アルバート・グワニ氏

結納包一式

氏(栗村鍛工所取る)同三國まデル 成 (大連大丸

化省本部では欣然として語 京博済慈善總會及び地方各 京博済慈善總會及び地方各 京博済慈善總會及び地方各

を設置しその眞相をみせを設置しての真相なみせる。

指定外綿糸、

收容所に安住

東邊道に王道洽

【東京強國通】日本産金振興會社に對する融資を圖りつつあり第三事業年度(昭和十四年七月より十二月まで)中の貸出は四千五十萬國で三十八百九十萬國で三十八百九十萬國で三十八百九十萬國で三十八百九十萬國の貸出增加

會で参加團體は琿春街協和 會が展開されることとなつ 會が展開されることとなっ 会社の青少年選手を動員建 に、主催は琿春縣慶祝委員

末日を期して全満の日本人の基礎資料として客年八月の基礎資料として客年八月

鐵調査部、關東州廳協力の一級営工場(三四四箇所)に付て滿

商况

迷夢を打破

新政府發展に援助

中、タイ國、蘭印の新天地へから南洋方面へ進出する華 高の数は近來頓に増加して あるが、七日汕頭出帆の貴 あるが、七日汕頭出帆の貴 あるが、七日汕頭出帆の貴

へ佛貴て華方央

積極的活動に乘出

春の紀元二千

八百年記念

前にして各地共に期待されり早くも是れが大競技會を

度市民に迷惑をかけた停電 のお詫びにと四日金一萬圓 を市公署に差出した、市公 署ではこれを公共事業に使

會

停電のお詫に一萬圓差出す

百餘萬圓に上つてゐるが、 四十六餘萬圓、朝鮮五千四四十六餘萬圓、朝鮮五千四

工場、

勞務狀態調

勞働對策基礎資料

先膏華僑群多年にわたる援 に貢獻、外貨獲得ならびに に貢献、外貨獲得ならびに

される。
「業の迷夢打破に努めるはず

利用することに努めた。 けたのであつた。そして英

立慶祝國民使節松平、小山立慶祝國民使節松平、小山立慶祝國民使節松平、小山東寨連絡船長崎丸で歸還したが雨氏は五日

身を投ずることを巧みに避れ、歐洲大戦の渦中に直接

立慶祝國民使節松平、小山【長崎發國通】國民政府成

関のうち憲政の實施につ と共に天下に發表した政 は主として新政府が還都 と思つてゐる、私が汪精 と思つてゐる、私が汪精 いて語つた、又 一語った、又 一部ので長時間に国 ので長時間に国 ので長時間に国

政府の組織と重要問題を一ので長時間に亘つて國民でよの會談を希望した。ので長時間に亘つて國民が必然となる。

光ホテルに一泊、貴族院の 一行は六日午後三時卅二分 練製驛の一行は六日午前十 幸議院の一行は六日午前十 時四十分島原發熊本、別府

定

一、廣告内容 廣告せんとするブラン内容を略とするブラン内容を略配して下さい。 配して下さい 参加者の記して単者の指示命令を受け、単獨行動を略

四、行列順序 市内行進 の行列順序 市内行進 場到着順とします 気 品 審査の上 電量品を授與します、な 賞品を授與します、な 賞品を授與します。

七、申込締切 五月二十

民使節松平、

よノ

IJ

說

水力電氣を

務官、坂田交通部技監の六流河治水計畫委員ほか一行流河治水計畫委員ほか一行

新東亞建設に

府技師、土井闢東局遞信事內務技監、佐原元朝鮮總督所技監、佐原元朝鮮總督議直不倫太郎博士、稱野灣

上流地方にダムを築造して水量を調整すると同時に成力電氣を起じて今後に成力である。何時のの現地視のあることは云ふまでもない。

直木委員一行現 語った。 一行は監察を受けたが、私は注輪の 一行は監察を受けたが、現は注輪の 一行は監察を受けたが、現情にこれに一治、大変が顕ったが、現所に対したが、要人を動かすといった。 一行は監察した。 一行は監解した。 一方は、 一方に、 一

南工業の振興に資するとともに、 の部門に亘つて優秀なる商品を紹の部門に亘つて優秀なる商品を紹の部門に亘つて優秀なる商品を紹った。 意義深き日本紀元二千六百年の部門に亘つて優秀なる商品を紹

要作所(資本金百萬圓)に 製作所(資本金百萬圓)に

右はわが國最初の金籔分に應すること」なったが

吉鐵では小姑家口前とあち では小姑家日前とあち 管内に人知れず咲いてゐる 寝かまだ多数ある見込でい よいよ本格的調査に乗出す ことになり全線各驛にこれ 櫻の名所探 吉鐵全線に指令

これにより今まで知られてある、機は自生植栽の ではないかと期待されのではないかと期待されのではないかと期待されても噂さ聞き込みの際は 知らして臭れるやう望ん

五、勞働時間(産業小分類 別、地方別) 別、地方別) 関、地方別) 管に依り、處よ精確なる最 答の調査完了を俟つて滿人經 管の調査に準備工作をなす

穴續出

土工運搬用リヤカ

ヂ號自

車

第七日成績

ダ

ブ

號

自動自

動

三輪車

10/

と動車部

するものである 催しは一般市民に

且つは國都商業界發展

趣の

期日

會塲

大同廣場

百年廣告祭

第七日成績

新京觀光協会

會

新

京商工公會

新京日日

新

一件五十

子子 お供供 自三 かず

通學用自轉車は特に勉强致します

入荷 かっ 5

クツラト型箱ンサトツダ 品古中 あ

集募員交外 人地內本日但

ーレーハ・一カドイサ

各地株式市况 (短期) (短期) (短期) (短期) 後六場日

1,40 36 1 1,50 晒木綿

今後更に積極的経営に乗り一つ、あつたが昨年の下半期で登精練所の設置に努力して、直営工業所で登場に乗り 小賣最高販賣價格左の通り ・小賣最高販賣價格を決定四日附を以て公 價格を決定四日附を以て公 での銘柄別元賣捌業最高 下賣最高販賣價格を決定四日附を以て公

洮 吉林、

延吉、通化 社丹江、哈

二大×三十

OF 71

11,40 1,40

○大連株式

11,30

齊々哈爾

生 十、 二、 二、 二、 五、 斯 1,702

NO.

品種 銘柄 本統各地同館 本統各地同館 本統各地同館 本統各地同館 本統各地同館 本統各地同館 本統各地同館 本統各地同館 一玉) (2)

格(國) 人、營口、鄉 人、營口、鄉

同金同 館 牌

-let

● 奉天株式

式(短期)

1 1711 III.

京

島

通

-

3

六三

五〇

六六

1,11

八番

七五

四〇 三〇番

三五五

0

茶白

競付白黒 馬頭牌五○番● 銘 柄 網

は原棉、綿製品統|制鉄第八條第二項の規定に

最高價格を決定

晒南東 の古、文章

換高(六日)

一第3一里本然流河四京 二五五五一四單二4元流河四京 二五五五二國三4元武河 二五五五三國三4元武河 五五五五三國三4元武河

動績年數態(民族別

の役割が期待されてゐる
脚と相俟つて產金指導所

自 轉 車

卸

部

東京宮田製・堅牢實用車 名古屋岡本製・輕くて丈夫な 自 車

優美·輕快·紳士乘用車 リツ號 自轉 車

一說解事時一

▼…過去の支那が列强資本 ・…過去の支那が列强資本 ・…過去の支那が列强資本 ・…その一つは日滿支の 質易政策を置しなければならぬのであります。 を登録であつたといふ られればならぬのであります。 を配置の要職立して自接 であります。 とであります。 をであります。 とであります。 とであります。

今 年の

冬ど

石炭を語

3

-

▼堀 全くです!一番混雑したが私も舊正休み中興安したが私も舊正休み中興安したが私も舊正休み中興安とする程でしてもぞつとする程でしてもぞっとする程でしてもそのであるかを今更乍ら骨ものであるかを今更乍ら骨にこたへる思でした。次

昨年の冬の 含に住んできるの過りには

舎方面では如何で りにはよう

大に政府の方の山田さん如 た人の部屋では非常に薄着 をしてゐると云ふ様な事を がいたことがありますが… と強制し、そのくせさうしどりつけて「もつと焚け」とないまなり減人火夫などをないまなどをないません。 ▼山田 いや今年の多程 ・ い程各方面からきつい事 が全く以てお話にならな が全く以てお話にならな

ればこそ出来が来た東 果た事で、もし 電流して居られ に事は鑁房集中 に事は鑁房集中

を記さまち / へに残いて居りましたでせられ、それだけ又中間にあつて山田さんものとと思はれます。まあよくもやり通して來られたものとと思はれます。まあよりました。 扨大部各して居りました。 扨大部各して居りました。 扨大部各して居りました。 切大部をしてなますが、石炭販 ▼眞木・ 先程磯野支店長からも御話のありました通り

着炭とをうまくる。 株に例年ですと多る 株に例年ですと多る 村富の貯炭量がある はの貯炭と日 みゃり場で 合のまに も到しは 要

世界のです。 だって『限りない需要を限りあるのです。 尤も政府に於って『限りない需要を限りあるのです。 尤も政府に於るには何を措いても無くてはならぬものですから相當はならぬものですから相當にならぬものですから相當にならぬものですから相當にならぬものですから相當にならぬものですから相當にならぬものですから相當にならぬものですから相當にならぬものですから相當にならぬものですから相當にならぬものですから相當にならぬものですから相當にならぬものですから相當にならればない。

ですから所外性を興へるため をあたら耐外性を興へるため をから内側にかけてワニス 度から内側にかけてワニス ですからずしくパケッを求 ですからでは、イントエナメルを強 つてから使ひますと倍も永 にすれの下駄は汚れ易いも にすれの下駄は汚れ易いも

すのには先づ各部の正確な すのには先づ各部の正確な すのには先づ各部の正確な 供服の寸法は左の九つの割なりません、普通婦人や子なりません、普通婦人や子

一、肩幅=肩の骨の尖端から尖端まで らんでゐる上を輕くまは して計ります (三)胴廻り=胴の一番細 い所、即ちウェストライ ンでスカートの接ぎ目に なるところです 一、 肩幅 = 肩の骨の小 尖端か

は、カラック塗の家具に行かにしまったのは、サンドペーパーを強動いるのをのせますと白いたのは、サンドペーパーを強力を変しないたちがあいて使へなくなりますとからエオーを使って使っなりますとからエナメルを使っては、サンドペーパーでしたのは、サンドペーパーで使っなくなりますとからエナメルを変りますと、サンドペーパーでで、できますと、サンドペーパーで使っなくなりますと、カらエナメルを変りますと、カウェナスの色の油性エナメルを変りますと、カウェナメルを変りますと、アード 断ばきには大變重實です で拭きとつた後透明ラッカ で拭きとつた後透明ラッカ で式きとでなる。 で拭きとった後透明ラッカ で式きとなった後透明ラッカ

洋 基本型割出 裁に 婦人服に九 切 つの部分

な

紫煙莊

は一直を始めて 成熟 人もは、 をは、 をは、 をでした。 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をでは、 をできる。 ででは、 ででは、

果

體内に

利

3

家

王

0)

重

近として需要の増加しつ」あるのは、肉類、加しつ」あるのは、肉類、加しつ」あるのは、肉類、野菜、果物であつて、何故野菜、果物であつて、何故野菜、果物であつて、何故野菜、果物であって、何故を量に含まれてみると共に種々の鹽類特にカリウムに種々の鹽類特にカリウムに種々の鹽類特にカリウムに種々の鹽類特にカリウムに種々の鹽類特にカリウム 含水炭素が容易に出

ちどうしてある許りでなく、機 でなしてある許りでなく、機 でなしてあます、果物中 でなりとして攝り得る唯一 をないものでは1型ア であるをもっても必要量は食 をないものでありますい、 である。種 である。種 である。種 でありますい、 でありますい。 があります 物中の魔類もカがあります 物中の魔類もカ

補制 る地域のである。 動物を関するものです、果物 は水分に富んだものを食して のては害がある、時には多 く利用して身體に体む餘裕 を興へる必要があります。 含水炭素の量は果物によって大に異つて居るが大 で果物は成熟で、バナナ のは柑橘類、栗、バナナ のは柑橘類、ボバナナ

モ ・ これでは、 ・ これでは

中 虫 力引 入つ た時

簡単には を指すると、 をがれる。 で水をと、 をがれると、 をがれると、 をがれると、 をがった。 とがった。 をがった。 とがった。 をがった。 とがった。 とがった。 とがった。 とがった。 とがった。 とがった。 とがった。 でですると、 ででする。 でででする。 でででする。 でででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 でででする。 でででする。 でででする。 でででです

曹

病 安 九五2. 話電表代 長

含由テ芳有果果大のす

科 産 新 利 人 場 長科

させる事は確かだ させる事は確かだ と云ふわけでニカラガ は午後十時以後のラガはいけぬと記を動書されてはいけぬと記を動書されてはいけぬと記を動きされてはいると思いますとも必要の場合には一度當局の許可を得っため、又聽取者もたとへでし、又聽取者もたとへでし、又聽取者もたとへでした。 害して敵軍を神經衰弱にし ラデオの騒音は人間の神經 ラデオの騒音は人間の神經

③京

四通

○ 東 ○ 東 ○ 東 ○ 東 ○ 東 ○ 東 三 東 三 東 三 東 三 大豆の摺り一で表 一 大豆の摺り一で表 一 大豆の摺り一で表 で 大豆の摺り一で表 で 大豆の摺り一で表 で 大豆の摺り一で表 で 大豆の摺り一で表 で 大豆に強めかり で 大豆に強めかり で 大豆になって良く摺 で 大豆になって良く摺 で 大豆になって良く摺 で 大豆になって良く摺 で 大豆になって良く摺 で 大豆になって良く摺 で 大豆になって良く で 大豆になって で 大きで、 馬鈴塞は 一 で 表 で 大豆に で 大 油五瓦牛 亚 A

を發生させて兵の安眠を妨を破生させて兵の安眠を妨が確に相當の理竄はある、

ラヂオは市民の安眠に ニユース

はあり

不もかカ布





版十八百忽 發行所 秩父固太郎著 り「支那語講座」として放送し沸くが如き好評を博したものを一場に置め たもので、「急就篇と」共に初心者絕好最適の教科書として各種學校に採用 斯界の第一人者と云はれて居る著者が、 また「レコード」に吹き込まれて廣く世に者及され 振替口座大連五五八 定價九十錢 菊牛就二一七頁 送料六錢) 話 書

新築落成 電3三五〇七





理料豆力 五目豆

1

物で、植産が満洲

大五村 豆〇科

一〇瓦、牛蒡二〇瓦、煮 一〇瓦、牛蒡二〇瓦、煮 一〇瓦、牛蒡二〇瓦、煮 b

精進揚

居ます

五瓦人

(ニカラガ・マナグア 装関 (ニカラガ・マナグア 装関 近)ニカラガ國の政府では 流)ニカラガ國の政府では た、いま時甚しい非文明的 た、いま時甚しい非文明的

良種鬼分讓

高橋種兎場

具金重、指揮宮田信義) 〇、三〇(東、新)ニュース 一、〇五(東京)經濟市況 二、五五(海京)經濟市況 二、五五(海京)網濟市況 二、五五(海京)網濟市況 二、〇〇(東京)網內時間 「樂式部と國史別識」

「太閤記」羽柴時代(一) 「太閤記」羽柴時代(一) (矢田挿雲・原作) カ、三九(東京)時報、ニュース、氣歌 神田 伯龍 神田 伯龍

六、二〇(東京)コドモの 新聞 ・ 二五(哈爾演)初等ロ ・ 八、五五(新京) 國民メモ ・ ドピックス ・ トピックス ・ トピックス ・ トピックス ・ 1 大 〇〇(東、新)ニュース 職 田 (東京) 國民メモ ・ 1 大 〇〇(東京) 國民) 日本 ・ 1 大 〇〇(東京) 国民) 日本 ・ 1 大 〇〇(東京) 日本 ・ 1

東京) 國民歌謠

實にその完成は全生涯に對 を対している。 をはチャイコフスキ、の交 とはチャイコフスキ、の交 である。

する総勘定的力作ともみなった。すべき作品であり、単にそれが全作品中の大作品たるのみならず、傷ましい彼が

第六交響曲

「悲愴」チャイコフスキ

日本放送交響樂團

三、二〇(東京) 經濟市況四、〇〇(東京) 經濟市況 (東京) 経濟市況 大、〇〇(東京) 経濟市況 大、〇〇(東京) 千一〇時間「なせなぜ間答」 藤島亥治郎 藤島亥治郎

リーの上から見てもあり としてゐる努力がレバート としてゐる努力がレバート としてゐる努力がレバート

4)

腹を失明すると云ふ悲劇のヒロインを演じてるる 過邦男が當つたメロドラマ、五十鈴はあやまつて發射された空氣銃によつて雨 息利の上は「新妻鏡」に主演の山田五十鈴、之は原作小島政二郎、胸色演出に渡

であり、「タルチュフ」の上演理由が新楽地の進む方向と何等の関係もなく唯その當時「中央公論社」から一册二圓五十銭かで淺瀆された「モリエール全集」のおいた「モリエール全集」の

まいと思はれ、それまでの 誤れる新劇の競を破つて近 つつあつた ・ と言ふ信念は更に强く ・ と言ふ信念は更に強を増 ・ 地座への心際

嚴選を重ねた家 本社の領域を重ねたると言ふ結果この度はなると言ふ結果この度はなると言ふ結果になった。最近に対して、一大変にの登表された。最近に対して、一大変に第一位に関連を重ねがなく。 東京と云ふなり中ではそれが著信される。 東京と云ふならない。 東京と云ふならない。 東京と云ふならない。 東京と云ふならない。 東京と云ふならない。 東京と云ふならない。 東京と云ふならない。 で到達した事はなかつた様である。 たかも知れなかの反響も起しなく を味いる事は知りにして一種の安心感 として横きない。首長の除りにして一種の安心感 が、ぞこに一種の反響も起しなく をがいる。 をはならない。 を味いる事はなりない。 をはならない。 を味いる事はなかった様である。 たかも知れなかり主題である。 として横きたかつたんく をではない。 をはならない。 で到達した事はない。 首長の最近である。 たかも知れなかり主題である。 をはならない。 をはならない。 をはならない。 で到達した事はない。 でも味いる事は、 のの反響も起しなく をでいる。 をではない。 をではならない。 をではならない。 をではならない。 をではならない。 をではならない。 をではならない。 をではならない。 をではならない。 をではない。 で到達した事にはない。 であるが、 でここに一種のの反響も起しなく をである。 をである。 をである。 をである。 をではない。 をである。 をである。 をである。 をである。 をでいる。 をである。 をでかる。 をでかる。 をでかる。 をでかる。 をでかる。 をでかる。 をでか。 をでか。 をでかる。 をでか。 をでか。

界的な標準にまで高揚したのた女性の世界を一應は世のた女性の世界を一應は世の大野を一度は世の大野を一度は世の大野な一度は世の大野な大野の大野の大野の大野の大野の大野の大野の大野の大野の大野の大野の大野の大野の 歴史をもつ日本社会

やつてのけられてゐること 日本の家族制度と云ふ穀のにも全然同じ演技法を以て プート 〇人才

女だけの

氣持

村

Œ

介

中にはあらゆる性格感情を

逆轉

した

B

1 +

去就

東寳と縁切つ

根强さは唯一時的の年間として抜くべか

れば決して藝術家にはなりを見るにしても自分の目は他人の目ではなければ決しても自分ののである。何を考べ

立

第二位·

Æ

介

八選者氏名

新築地劇團 與 à

省

春生

第三位

第二位……

然さを 風」「千萬人と雖も我往 に於で窺はれる様に如何 に於で窺はれる様に如何 なる主題に向つても社會 なる主題に向つても社會 なる主題に向っても社會 なる主題に向っても社會

は同時に世相の一部を解れてある。 が先頃来京した五郎の喜劇に近い卑俗な美であってある見瀬のである。 に変調となっていまでありである。 に変調となっていまでありである。 に変調となっていまである。 に変調となっていまである。 に変調となっていまである。 に変調となっていまである。 に変調となっていまである。 に変える見瀬のの書の。 となっていまである。 に変えるといまである。 になるといまである。 になるといまでなる。 になるといまである。 になるといまである。 になるといまでなる。 になるといまでなる。 になるといまでなる。 になると、 になる。 になると、 になる。 になる。

みな「自由契約」の形として 寶映畫と三方への義理を、 東 まる三月歸朝したターキー 出演する旨 日自身も二の足を踏むし で来た約束條件が事屬と で来た約束條件が事屬と で来た約束條件が事屬と で来た約束條件が事屬と

自

西 | 一方彼女のため渠郎を振る | 乗松前SSK宣傳部長またの | 乗松前SFR 話が進み
話が進み
話が進み A

五月末公演の川奈樂劇團に五月末公演の川奈樂劇團に ウ映畫とは違ふ

(日曜火)

と人」を見て以來、完全に いの劇團に對する興味を失

例であり E

ルるだはエチー ュつと之ル フの呼がの 一適び喜喜

を撮影すべく一兩日中に終 を撮影すべく一兩日中に終 る 長 の 大 松 豊

から躊還後即ち同年の八月数ヶ月の後最後の外國旅行 か年五十三歳に入つてま 上観をさへ呈してゐる、 てゐる 後の外間で

響楽作成出版の「悲愴」は作者自 「事審」にしている。 「本事」にしている。 「ないる。 「ない。 「ないる。 「ない。 「ないる。 「ない。 「な

-0、三0 (新京) 今日のユュース (略額) 北浦

から満足してきくことが がら満足してきくことが がら満足してきくことが がら満足してきくことが がら満足してきくことが がら満足してきくことが がら満足してきくことが ないかと疑惑を持つてた ないかと疑惑を持つてた ないかと疑惑を持つてた ないがを顕さく傳染病に と迷ひあるいた、後自身は を迷ひあるいた、彼の作品を「心 を迷ひあるいた、彼の作品を「心 を迷ひあるいた、彼の作品を「心 を迷びあるいた、彼の作品を「心 を迷びあるいた、彼の作品を「心 を迷びあるいた、彼の作品を「心 を迷びあるいた、彼の作品を「心 を迷びあるいた、彼の作品を「心

言葉に付て 場… 野村正良 人の・・言ひましても、之間の一を男子の言葉と切りはなして考へる ことはできません、言葉と切りに発えずかはつて行くも

近 一代婦人 0

しまつたが不滅の業績とな つた

は民主義一派の五人組からは民主義一派の五人組からは民主義一派の五人組からは民主義一派の五人組からは民主義一派の五人組からは大きが色彩表現では天才的ひ族的色彩表現では天才的ひ族的色彩表現では天才的ひ族の色彩表現では天才的ひ族の意圖表現されたがする。

しい縮圖であり、 を言うとで観れるな一切の を言うとして、 を言うと、 を言うとして、 を言うとこと、 を言うと、 を言うと を言うと を言うと を言うと を言うと を言うを を を を を を

!切封日一十 を母とも思 姉と、姉 代りの つてゐる妹と たとへられようかり の心の流れ! 一枚の緋縮緬にも 人情の美しさは、 愈演來子り の谷淡 3 b Ξ H 四十 H I 下 斯吉河為水佐 野 加了 河野缎子 山川村 戶 村 光信 口滿黎 勇子吉 情 絡 名橫 共 演 作溢 0 ポリドール歌手 京都シネ・オ 總出演の松竹 六十四州 河 野敏子

新妻鏡

なつて行つたのであった その後薬地小劇場には足 を運ばなかつた必新薬地 劇團の 進み 方を 見ると 「ハムレット」をやるか と思へば「女人 裏嗣」 「土」「綴方教宝」「海 接除」を舞窯に乗せそれ から今度新薬地劇團が持

ってくる「坂本龍馬」に ととはその無定見ぶりに をして唖然たらしめたこ とを記憶してゐるばかり である

ました楽劇性 存在を許容 り、脚色者の 機性がある やは変に取りするの態度に取りするの態度に取りするの態度に取りするのがある。

メラの動的効果と撮影者の事性、演出演者の呼吸 たヒタ/ と感じさせられて効果的であり秀逸で れて効果的であり秀逸で では、演出演者の呼吸 での連聯性の缺除である。

米劇の質を失つたも

京劇はただに支那古代劇のなが出来て今日まで声がある。それは三千餘年のなる。それ故、く含まれてゐる。それ故、

三、演員 この干除年来、 有名な老份の楊小樓、王又 有名な老份の楊小樓、王又 原に除いては、人材少く 東陸等も瞪唇してしまつて のでは除叔岩、梅蘭芳、郝 のでは除叔岩、梅蘭芳、郝 のでは除叔岩、梅蘭芳、郝 のでは除れた者は甚だ かと、たた言葉朋、馬連良 さる、現在北京に伶人は多 なる、現在北京に伶人は多

のである、上海及びその他のである、上海及びその他で外に派の芝居をやれてのが、營利のために外江派の芝居をやれてのが、營利のために外江、たのが、營利のために外江といる。 とである、劉時にはしることである、劉時にはしることである、劉時にはしることである、劉時にはしてある。 製職とれず、世界に誇るべき京劇を整へ興すことを求れた。

これは北京の海側を指す、 海及びその他の地の脚を指す、 して言ふのである、内江派 は震精神に重きを置き、昔 外江派はさらでない、規矩 外江派はさらでない、規矩 た重んぜず任意に改變する。 を重んぜず任意に改變する。 を重んぜず任意に改變する。 たことにはしり、照明や背景 ことにはしり、照明や背景

137

の「新潮」に課載されたこ の如きは約十数年前に日本 の如きは約十数年前に日本

刃京朝派と

がある

けて居ったが、最近は沈默 年前までも作家的生活を續 年前までも作家的生活を續

ルデョア・レアリズムな仮は朝鮮文學史に於ける

明けぬ状態であつとう

れて

「標本室の青

でなければ、夜も日もと文甕に走り、一時はされた青年達がの時代には、菊交鷹の

トエオスキー式であるくど)くしい點までも

14 24

等を加味したもので 質の暴露、それに× 大の最高、それに×

長篇作家であるが、

~

37

意味にくゆらせた。

だが可哀さうな黒井でもあたが卒業期の黒井に對して

が卒業期の黒井に對して成程道理だと呼は考へた

一人から最後

学校の體面

生徒の

問 を表示という。 一般長宅を訪問した坪は、 一般をも、泣きついて見たものか。小澤校長は、今日午 後の職員會議に於けるあの時の言葉を繰返すのみで、 時の言葉を繰返すのみで、 時の言葉を繰返すのみで、 時の言葉を繰返すのみで、 時の言葉を繰返すのみで、 時の言葉を繰返すのみで、 で長の権力の像大なのを知り、坪は興奮し切つた氣持 り、坪は興奮し切つた氣持 で校長宅を辭するより外は なかつた。 これも皆様に責任があるって、いい、国のた事になつた。 その夜、坪保は條村の訪らないでせらか……」 に無言で不成功に終つた事と、階段を下りて來た峰村と、階段を下りて來た峰村 年に見た事のない不自然 のこわいみたいなふうな峰のこわいみたいなふうな峰のこわいみたいなふうな峰のこれのないないないないないないないないないないないないないない。 も略した、と告げて背膜のも略した、と告が様に、坪は、これと言ふ峰村に、坪は、これ 結論され黒井文夫は退校 本校の體面上當然の處置 かみに言は 牙劇(支那 るた事に初めて氣づ 「…御苦勞様、出過ぎた言 と言つて校長室のドアーを くょつた二人の背を最後ま で見送つた。 年は、残された一つの方 東に角、最後の方策として明日クラスの者と校長先生に哀願してみます、と感験性に燃える峰村を、先生、 も努力しよう、と告げて坪 「完生、遠ひます、僕等の 「完生、遠ひます、僕等の 「完生、遠ひます、僕等の の告げた事を柔げもせず語ならなかつたが、坪は校長ならなかつたが、坪は校長ならなかのたが、坪は校長 事でも分る。 事でも分る。 | 数日の時間々々はとの♪ | 表情で昂めたか、それはな感情で昂めたか、それはな感情で昂めたか、それはない。 舊劇の を埋はたま 「受持主任の私は充分責任 九堂真砂勝 位置に 若い情熱に燃える峰村 から校長先生に哀願 時野を連れて來た。 黒井の父が訪れて

> 過去
> じ現在 朝鮮文學の

察が奇響で、ウイットとユ 製とか、道徳とか、世評と が、そんなものに、一切お 構ひなしで自由自在に、自 分の思ふ盤のことを書くの で、資音の簡を、スーツと か、道徳とか、世評 アに富んで居り、田 野優で、ウイットと 関係とか、世評

本、短篇集を出して居るが、 なの作は、何れも、實に能 く均整の取れた常識に富ん だ、薬やかな書き振りで、 発にその文章はなほ美しい を構されてゐる。. 本語人は、朴英熙(棟月) 金蒸鎖(八峰) 朴八陽(麗 ・李益相(星海) 沈大變、宋 ・ であった。 を見るやうになつたが、そ 一九二四年一月には焔群 社とパスキュラ團體の合同 一九二四年の方には焔群

出来なくなつ

古のが、一時流行したプロ たのが、一時流行したプロ 文學である。一九二二年雑 誌「新生活」創刊、一九二 三年任鼎字の論文「文士諸 一九二二年報 「白潮」「焔群」發刊等が峰)朴英 熙其他 の人 達の

は日刊新聞の文整欄に據つは日刊新聞の文整欄に據つ その最後の堅 壘 たる新 局から設行を禁止されてし 憲異そのものであつた。 意異そのものであつた。 なの時プロ文學の機關誌 この時プロ文學の機關誌 それがために、たうとう當然たる「開闢」は、驚くべ も繼續發行が 誌

作も大いに同感だと坪は考し、小澤校長はさら言つたが で

學生にとつて退校と言ふ 最大の鐵槌を下ろして、そ れで、彼等がどの程度まで に良心的な挽回をなし得る 千差萬別、俺にはわから なえなア、と呟くのだつた が保は所産としてつまる 所、黒井文夫の挽回力のよ 然だららと思つた。 高遠な理想と云つたやらな 動があるとなったやらな 動がと云ったやらな 動があるとか 人生に對する深い洞察とか 人生に對する深い洞察とか があっための 温時の作家で今日衛ほ作 品活動を織けてゐるのは李 光沫を始めとして人生派と 呼ばれてゐる金東仁(歴史 小説家)その外は、尹白南 小説家)その外は、尹白南 いては殆んどないやうで 併し當時これからの作家

してエネルギ

に一針を興へたのである。 に創作「赤い鼠」を發表し に創作「赤い鼠」を發表し

盛んに發表されて、朴英煕 の「徹大」「酸樹」李鎬相 の「徹大」「酸樹」李鎬和 の「貧しき人々」朱耀變の 「殺人」管鵝松(曙海)の

作家達を、ブルデョア文士 作家達を、ブルデョア文士 として、罵倒したり、大い に氣勢を擧げ、新進の崔曙 が設に依つて、プロ障管の 小説に依つて、プロ障管の 小説に依つて、プロ障管の が関わを强めたものた。此 で対力を強めたものた。此 ではいると 既成文壇や既

榮養上の

しなけ

3

世しめる為の一つの方便を 等を矯正せしめる為のもの だとも思つた。そして矯正 だとも思つた。そして矯正

のは、豊筆者一

に就き、多くの功績を残満鮮日報社の編輯局長の 流れる精神は民族 彼は朝鮮の新聞で

金基鎖等が中心と

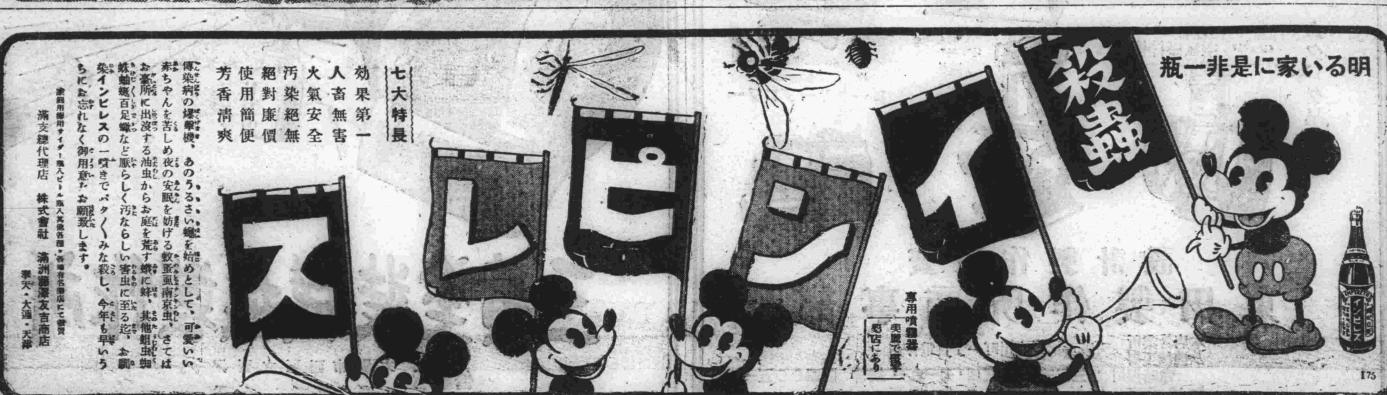
最後に近くなつて、實は男が悪妻を射殺したのだった事實が判明する。この邊りは探偵小説的な興味すらある。 東に角題材の面白さで引つ張つて行く小説である。 東に角題材の面白さで引つ張つて行く小説である。 大流作家たちの書くものと比べて何が根本的な差が をしてこれは一人の女流作家の作品である。日本の 大流作家たちの書くものと比べて何が根本的な差が な流作家たちの書くものと比べて何が根本的な差が な流作家たちの書くものと比べて何が根本的な差が を表してこれば一人の女流作家の作品である。 マタイン・ロー・マッカとはその死んだ女の名なのだ。 「レベッカ」を讃んで、 一人の若い女が、富裕な妻を失つた男に見込まれて結婚する、自殺したと信ぜられてゐる亡妻の遺したものが大きな邸の中に満ちてゐて、彼女の神経は 作らはぬ。――こゝまででも相當面白いシチュエイ ないっと思った。 でいるる。レベッカとはその死んだ女の名なのだ。 から現勢、今後の趨向の班 要を述べたものである、時 間と篇幅の関係で多く詳し である。時 である、時 である。時 である。時 力 のイはしれ 政市東 區 近 佐 町三丁目 株式機社 ステラショック 近 佐 町三丁目 株式機社 その是正にはいつもエビ 方が均衡を缺くためです オス錠が選ばれます。 に多い菜養障害を未然に でが酒後にその量に比例し が酒後にその量に比例し 最も濃厚に集積した天然 BB以下の各B複合體を のです。

や神經を弱める 娘の助けを要します。とのB成 折角の酒が行動こりでに陥り に應じてBを痛やさぬため、主は……酒だけは多量に用ひても 他からの補給を要しますが、質酒には全く含まれて居ないため 比例してピタミンB複合體とい (含水炭素質)を體内で充分に燃焼 方酒とビタミンBの撮り 症狀に陰な原因は、日ご 起して筋肉や關節に でなく體内で燻り、胃腸を弱折角の酒が有効に利用されな 筋肉や関節にしびれ のは多酸性神經炎 の食慾不 ーとするにはその らだしせます。

振や便秘

或は神經





ならぬ…といふ榮美 一定の比率

結構ですが、 B複合體を常に 消に酒 はピク į 類 4

常藏 れば



エ. 作 機 械ニューマチツク・ツールスポーン アン・アール・ツールスプラック・ドリル・タップ 住友製 [KSフラックス]

工業用藥品

不動商爭株式會社

本 社 大阪市東區今橋二丁目

電話 北濱 (182.2264.6568)

支 店 東京市京橋區京橋一丁目 (東京不動ビル) 電話 京橋 (1191—1194)



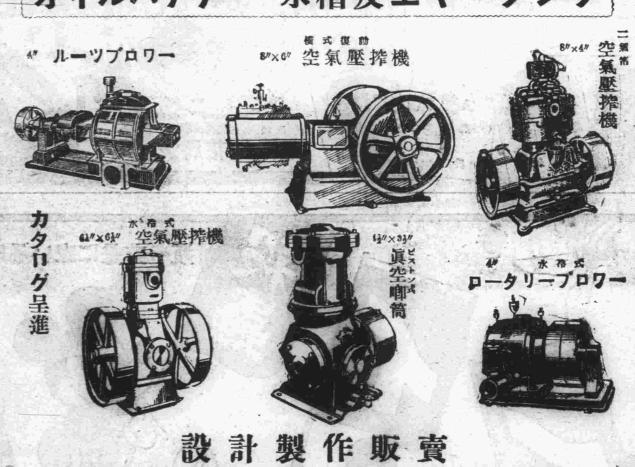
★社及營業所 大阪市大正區南恩加島町四七八電話泉尾(65)1431·1432·1433·1384·1385番

生產量本邦第一海外輸出最高位

造機工場大阪市大正區千島町五一四 電話泉尾 (65) 1383・4068番東京出張所東京市日本橋區横山町 (兩ビル) 電話浪花 (67) 1151—1153番 吳出張所 東市岩方通二丁目八番地 電話 2161・2215番

S& | 營業課目

マヤーコンプレツサー・シンクウボンプロータリープロワー・ルーツプロワー オイルバアナー・水槽及 エヤータンク



田製作所商事部

大阪市心區赤川町一丁目電停前

製罐工場大阪市此花區大開町

電話堀川 ニュニュ・ニュニ四・七一九一 振替大阪四〇〇五一

三黄の塗装吹霧後

(L)

常局の努力にも拘らず益す ため資材不足を押切つて住ため資材不足を押切つて住 に変し出されこれが緩和の が醸し出されこれが緩和の

への侵入となつて現れ如害 か打開策を樹でねばど考へ か打開策を樹でねばど考へ が打開策を樹でねばど考へ

に住宅難か生む一個直を指いてゐる いてゐる がら右 側鏡道 用 地内へ がら右 側鏡道 用 地内へ 一地處へ入る可らず」の 禁を無視して入り込みボ と急造のバラッ

ところか一月頃から同附近 くと 増加し 一時は五 十餘 月を敷へ更に激増の傾向あ ので工務區では捨て、は

一帶にバラックな

群人百餘名が、おらが部 で强硬に追拂ひをはじめた落を形成し出した、これだが氣の弱い連中は居堪らを知のた滿鏡新京工務區 では住宅難からとは云へ 後道用地内の侵入は困る と即時立退き方を悠憩し 二三戸がどうしても動かずたところ、住人連は冬季 一然と居を構へてゐる狀態だけでも住ませてくれと で同附近にバラック部落が大の同情を寄せて、年内 に立ち退くことを確約さ ぐッと増え、鐵道用地は部に立ち退くことを確約さ く事故防止、用地清掃の建せた ところが期限が来でも退ぐ し臭氣粉々として鼻持ちなどころが一月頃から同附近 らぬ有線なのを同區では近ところが期限が来でも退ぐと増加し一時は五十餘 前から獅子立ち退かせるこくと 増加し一時は五十餘 前から獅子立ち退かせるこくと 増加し一時は五十餘 前から獅子立ち退かせることでで工務區では捨てくは (事故防止、用地清掃の建せた ところが期限が来でも退ぐ (事故防止、用地清掃の建せた ところが期限が来でも退ぐ しりを繋がらしてが部で汚毒といるので工務區では捨てくは (真は問題のバラック部落)

【寫眞は懇談會】

自分らもか

に住動発

B

を證明してある。 を證明してあり、六月の たってやり、六月の たってやり、六月の なってやり、六月の がは氣候と深い因果 がは氣候と深い因果 がは気に対するものである。 を記してある。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。 のである。

傳染病

夏の陣

活疫動機

展關

0

六日經濟部金融司からその 支給率を競表した 後来の公債券を計工準特殊會 社に對して特に準特殊會 社に対して特に準特殊會 社に対して特に準時外的 はてめたが、本年度からは であたが、本年度からは そなり

ある なほ政府では支給趣旨に鑑 み特殊事情以外なるべく賣 却させぬやうとの國家を想 が、告をも忘れず傳達して をりまた支給は額面でなく 賣出價格をもつてさせるた め十圓の公債券で支給の場 合は實際支給額は七圓五十

10 週五十 (何れも圓單位)

は政府では支給趣旨に思める

で支給率は次の如くで、或は第六回有獎儲蓄値

中から中央飯店の弘報協會主催の招をとともに躍連滿洲國の姿を求め、和行出九名は長崎大尉、北支新聞檢閱の盟主への限りなき信頼の念を深めていた青天白も底と連滿洲國の姿を求め、和大りをなし櫻ホテルに入つたで國都入りをなり、北支新聞檢閱。 盟華

の招待家に臨んだの招待家に臨んだといいます。

御家庭

の福音

日午前一時から同六時ま 錠前破り現る

り配給制限

緩和陳情承認

商工公會職員會

承認、

七月末従来諸洲國通信社三 内に移轉することにし、商 下工公會事務室改築の件は再 商工相談所事務室は の懐舊談などあり瞑編を祈め球界關係者多數列席故人の禁課長濱田有一氏をはじ 元新京倶樂部監督として國 和球界に貢献あつた故三浦 神学氏の五七日追悼會は六 一幸氏の五七日追悼會は六 中文氏の五七日追悼會は六 日午後五時から新京ヤマト まテルで執行された、在京

奉大天連

玉.

洋

サポールド磨石鹼

用下さ

用として經濟的經便な!! の附着せる機械器具の御ミガキ御台所用品、金物類の錆付き油

博濟慈善會の慰 靈祭期日變更

南常務理事以下全職員出席 から同會會議室で定例職員 から同會會議室で定例職員 がら同會會議室で定例職員

滿洲國博濟慈善會では建國 右御世話被下れし方には謝禮を呈す

新京數島通四一 保險·教育保險 代理店

の大理想に向ひ劃期的躍進 九年を迎へて今や樂土

大 家を祈願し併せて治安康帝で ら定期慰慶祭を蔵めるため本年度から定期慰慶祭を護國教者寺 において執行する事になりその期日は七目から六月十四日迄四十九日間の獲定であつたが法會打合會定であつたが法會打合會であったが法會打合會であったが法會打合會であったが法會打合會であったが法會打合會であったが法會打合會であったが法會打合會であったが法會打合會であったが法會打合會であったが法會打合會であったが法會打合會であったが法會打合會であったが法會打合會であったが法會対方会會であったが法。

一時散會した 五月十二コ白菊小學校で 一時散會した 本り午後

兩氏は方日挨拶に來社 中央會理事近藤義一同關時藏 所氏は方日挨拶に來社 電氣機具、オーバー家具類、モーター、

賣

電長 新**崎號** (3)

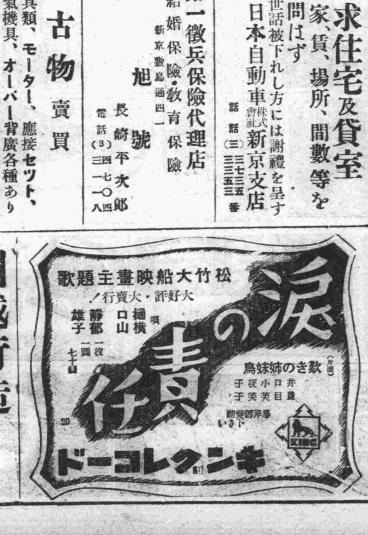
一七大

電⑫三四七九 農接セツー

ピールル ニユウシンキョウ 電話(三) 六三六三番

> 引越荷造 迅速·叮嚀安格

各種用品 運運送途店



に對し病菌保有者檢査を實施、防疫活動の幕を切つて落すことゝなつた、大童活動中の折柄、トップを切つて首都警察廳衛生科では斯病の流行期に魁け萬全を期して近く市内飲食店、獨身寮等炊事擔當者化益傳染病」の恐るべき跫音がぐん~~しのび寄つてゐる、國都防疫關係各機關ではそれん~夏季衛生陣營の完璧を期して對策に杏の花盛り、馥郁とした春の香りが充ち溢れてゐる中に初夏へゐ急速調な進軍譜が奏でられてゐる大陸であるが、早くも「夏季消

『戒信號

合、市民はコレラに動し をもつてもらひたい、市民はコレラに関ルである。 をもつてもらびたい、市民はコレラに関ルである。 展の協力によってはである。 展の協力によってもの人権生と言ふる。 をもつてもらびたい、市民権が必然的に個人 をもつてもらびたい、市場が、ことに関いない。 をもつてもらびたい、市場が、こことに関いる。 をもつてもらびたい、市場が、こことに関いる。 をもつてもらびたい、市場が、こことに関いる。 をもつてもらびたい、市場が、こことに関いる。 をもつてもらびたい、市場が、こことに関いる。 をもつてもらびたい、市場が、こことに関いる。 をもつてもらびたい、市場が、こことに関いる。 をもつてもらびたい、市場が、こことに関いる。 をもつてもらびたい、市場が、こことに関いる。

頭痛と高熱を訴へたので順 は果真性天然痘と判明した で千早病院に隔離した で千早病院に隔離した ので千早病院に隔離した ので千早病院に隔離した 金一封を贈りその善行を営 金一封を贈りその善行を営

リン配給量増加請願の件は 新京自動車會社よりのガソ 等につき夫々協議の結果、

一、新京自動車會社より ガッリン配給量増加請願 店者の件 一、第一回全 店者の件 一、第二回全 市本子ピスト競技會に関する件 で、第一回全 が、事務室に関する件 で、第一回全 が、事務室に関する件

印の諸氏と決定 印の諸氏と決定 印の諸氏と決定

し、來る五月十日東京で閉

のとして留保

即ち消化器傳染病の流行期の努力も空しく國都に於けの努力も空しく國都に於けの努力も空しく國都に於け テプス、バラチブス 、滿人十九名) 康は赤痢(日人二百二十五名) 康が大工十七名) 康が大工十七名) 康が大工十七名) 康が大工十七名) 東が大工十七名) 東が大工十七名) 東が大工十七名。 理 ス(日人三百四十四名、 赤痢が二・五倍の豫増を数字の上 にはつきりと示してゐる、 この憂ふべき激増の傾向は この憂ふべき激増の傾向は この憂ふべき激増の傾向は であるが、今年は更に増加 するであらうと豫想されて あるが、これに對し音警衛 へばコレラが發生した場。 にも勝るものである、例 にも勝るものである、例 の根本は市民各自が個人

辿つてゐる

さったっせ

松村組員天然痘 ・中央通一九松村組満洲營業 ・中央通一九松村組満洲營業

馬車上の忘れ物 三年代後首都馬車人力車組 六日午後首都馬車人力車組 六日午後首都馬車人力車組

なほ忘れ物に心當りの方 は同署會計係まで出頭さ れたいと

まだ不

國都市民の防空關心

と販賣係員を

へて各種制限の撤騰乃至太 自動車の取締規則はこのと 自動車の取締規則はこのと り業者、運轉手を喜ばせ 緩和が斷行されること \ 別域交通機關に君臨する を期し各方面の要望に應 を期し各方面の要望に應 を期し各方面の要望に應 を期し各方面の要望に應 を期し各方面の要望に應 を期しる。と、な で各種制限の撤騰乃至大 であず、去る康徳三年制定 が、、去る康徳三年制定

き出

3

を通網の完成に急ぐ満洲國の特殊事情に適合しないばかりか却つて建設期にある自動車事業を東縛する憾みがあるため今回の改正となったもので って鐵道網の布かれてゐ

市民の防空意識昻揚に多大 の效果を擧げてゐる新京防 衛展各會場では新京上空無 鎌条附で防毒面即賣場を設

るが参観者の殺到に較べ で開発で漸く空のハイキ 正年現在で漸く空のハイキ 正年現在で漸く空のハイキ では抽籤の必要はな

い努空だせ民なの

なほ園防會館の第一會場に 変學士の整書を請ふたが、 変學士の整書を請ふたが、 これには残念ながら未だ一 訂正 七日附夕刊二面 で表すやんが死ぬ」の記事 で、同「對し七年」を で、一年で、一年で、一年で、一年で、日本年度」を「五年」を で、一年で、一年で、一年で、一年で、一年で、一年で、一年で、一年で、1

大学 は ないして上らないですといいですとし、選本を削りモグラに脅威を ハンデュしく ですことを背定し、選 なると かって ないですれる と ですにし、 選 ない で す に は 至極い と で す に と を 背 定 し 、 選

. . . .

電多五五二九香

亦瀬川源左衛門は

と朝た古る中然が傳劇始祖

は魂らの

聲を立てら れ滅多斬り 代用官舍强盗 展 氏の崇拜の的は西郷南洲、 は就て数へられるところが 場がに云へばあらゆる事物 に就て数へられるところが あるんだが、わかりません いふから相當なものだらそ に晩に鍛べられたものだられたものだられたものだらが、五六歳の幼い頃から訓悉だがでれと謙遜だいでれと謙遜だい。 本で稽古なものだられたものだらそ

減多切りにし瀕死の重傷を以て王宣氏の頭部其の他を

延は日下犯人験探中 の。 ふ。 九度八

女學校の盗難

南西風滅く

古本買入 奇麗 応事 すき 古さを費つて 安門院で 新智識をし 東一條通一六 嚴松堂古典部 海軍会は特にあれる。 雷 東二條涌 電 ③六三三八

電髪は絶對禁止し紅、白粉 は努めてさけるか、 薄化粧 は努めてさけるか、 薄化粧 とすること、ハイヒールの 着用を差整へること等興味

(日 曜 火)

関東軍管下在衛日本人の後 兵検査は関都では八日から 大月三日まで室町小學校で 和本部では同本部管下廿三 が會の有志會員を徴兵検査 中の全期間會場に参列せし

め、奉仕をかねて見學を行 むることゝなつた 在瀬壯丁の體位低下の傾 院を考慮中であるが「國 変を考慮中であるが「國

のもとにまづれ丁を訓育する「母」に對し検査場にまざまざと描き出す出丁 の體位を如實に見學させ 肚丁訓育に新たな參考の一 記をおくるこの試みは意義 ある企てとして各方面の注

電髮絕對禁

柳系女教師

堂で開催と本極りした 要更して八月十七日から一 要更して八月十七日から一 要で開催は會場を三度

查場个國婦 會員參列

實地教育

ある大和智津子に、大岡一つても神々しい迄の存在で ひや劇場の人間にとつて

を相手の男から殿 大和智津子の経

廣告の御用は

のひままののは

(発地有名)

元費發達製

では、 大関は、 社質にかられた 大関は、 社質にかられた です。 でもな観暴

飛びか」つて行つた。

事業子の頻を殿つた い

が、じつと動かず、窓外から漏れる月光のもとに照し 出されてゐるのをみた時、 京平はまつたく撃も立てら れなかつた。

基スルフォンアミド適康症 腺性淋巴腺炎、蓄膿生、膀胱炎 腺性淋巴腺炎、蓄膿生、膀胱炎

雅、丹毒、敗血症、苦膿症、肺炎患、扁桃腺炎、中耳炎、疗、

大岡は目の前が真暗にな た手は、見事、空をつかま されたのである。

ドミアンォフルス基一

るせKRE ドミアンオフルス基二

金川ージロフ

京平は、眼をつぶると、 智津子の笑つた顔、舞臺の を想ひ出すが、離れてゐる と、それらがばらくにな つて統一のとれた大和智津 子の表情にはならない。 それがたまらなく寂しか つた。始終大和智津子を眺 めてゐて、表情に連絡をつ けておきたかつたのである で、京平は彼女の姿を探 しまつたのだ。

レビュ皇軍行進 (二十) さうした形容が本質的な ものであるか、ないか、は ものであるか、ないか、は がにたとへるなれば、大岡 蛇にたとへるなれば、大岡 等せた身體で、じつと相 手をうかゞふ、そんな二人 の今であつた。

ほった。

0

車発着表

青山、

太繩、

三博士創製

目品扱取

東亞ペイント諸建築材料

各國羅紗洋服附屬品

式

日日原内

日滿商事石炭指定販賣店

新京日本橋通り

加藤洋行競支店

(3) 田中田一人人田田一人人田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・

日 京 新

二人はちかん \ と互の眼を見合つて、相手の一擧手一投足をも見逃すまいとしてゐるやうでもあつた。『僕はあんたが欲しい。あんただつて、僕が必要に相違ない』 大岡はおし潰したやうな。 『で言つた。

を終つてこのギャラリーへさ しかゝつたのである。京平 は仕事が終ると、すぐ智津 - それからどれ程經つのつた。

肺潜恢門供

復出結

中 期

業

内地向滿洲各地向も有利起速に御収扱致します

内地への組替へも迅速に御収扱致します。定期預金百圓より、定期預金百圓より、其地内地預金

南廣場南入滿鐵病院東側

外科 結核。中外科 結核。中

賣

大阪市東

0

市市

麗 町

市 H 野石本小 吉 頭 横 西 野

圖旭大佐大

房房店堂店

A の優秀なる特長

大岡は無言でまた手をあを摑むと、ぐつと引き寄せを摑むと、ぐつと引き寄せ

、物力検査を経て市販せらる、純粋の発復元より成る、純粋の発復元より成る、治全なる自然死菌體なり、完全なる自然死菌體なり、

危喚絕果旺

横

濱

金

銀

行

支新 = 店京

膏億多千七百拾五萬圓 膏億圓(全額拂込濟)

命なりと信ずる。實地醫家諸賢の御試用を望む所以である。實重なる人的資源を擁護せんとするは、我がAOの宿願であり、使茲に於て、可及的早期治療に依り、之が發生を未然に防止し、この下せらる」は誠に遺憾の極みである。 免疫元

て使へるフネ印特殊ドリノ 最正・切味絶佳・納期確実 はる特殊ドリル 枚質による特殊ドリル

御祭

五十三四四十錢

と笑つた。 大隣のわきからのがれて、 大隣のわきからのがれて、

精度嚴正。 切 形狀による特殊ドリル

モリブデン超高速度調・コバルト超高速度鋼

連用選一宛鉄二回一、四三日一 鉄擦線衝 時るたし了緩を駅衝一すと駅衝一て以を用 狀症でしく斯。しべす止体を樂投間選一は



米田製作所営業所

大阪市此花區上福島南三丁目一四二電話福島(4 5) 9 6 4 番 1 9 0 5 番 電 話 福·島 (4 5) 7 1 7 4 番



看板

蜂裝

務 (3)代表九二

東東 勞ト運發會金保經庶支 役 份役 務ッ搬送庫廳險理務長 高電 保條係係係係係係係係 話電通直

石專日荷手外荷物政治 一次用出 造物 通 操 编道集資取扱所 操倉庫係所所 發 所 通 操

今辨慶整号院

滿鉄病院東正門前

पेव

ぎ

貸出勉强

荷 造及 市內 運 搬、引越荷物、人 夫 供 給、委 託 寶 無時無決及無爭取扱、而關代梯、倉庫及金融、火災海上運送 新京富士町二丁目二十七番地 離試新京支店 買保



新京ミルクプラントへ全帯に誇る (御見舞品に牛乳袋を御利用下さい)

> 古本の為の存在で確評價買入 古本 高質買入生長 堂書店

サック 風化し易く用 関都紹介所電3 二五〇九 関本町二ノ一五 富士町二ノ一五 富古に限 男女の職業紹介男女の職業紹介 印刷及帳簿 三友社 **無話3 三四二四**

AT新京大猫病院 あんま 東二條通三九

一丁南州堂 電3五二三六 一丁南州堂 電3五二三六 一丁南州堂 電3五二三六 一一大都町 電3四五〇一 一一大都町 電3四五〇一 一一大電3六〇四一 新京 佐 久 川 新京 佐 久 川 歌っ 一人四二等 迅親安便信速切價利用 九二九三②電

タイ 所に高い 二代常

看遊 察集中上看邊市一工門州宮 電3五一三六一丁開州宮 電3五一三六

四ノー十月丁三町業永 前校學小島八年七三一三・3電 岩 赋店 金 木松接骨院 整骨 中央通り

知

質流北品

屋

五九五三③南 附社日朝 五

部具家社利便京新 番五五七三(3)話電 家具專門 勇 山平 者任貴

走,和運輸公司 電話3六九〇八番 電話3六九〇八番

お茶道具はお茶道具は

クに依る

战

٤



泰山書院

日本タイフライター株式會社

新京朝日述·十一章話 3 3 3 3 8

授業年前、午後、夜間

高橋鍼灸科院 化物病、助脑炎、 神經衰弱、小兒賭病、 協病、神經痛 電③五八六五



東二條通交番的 吉光堂療院

特效學安心散 古光堂療院



3



















